

2025年度 勤労者支援事業部研修会報告

日 時：2026年1月22日（水）13:30～15:00

場 所：敬和学園高等学校 食堂

参加対象者：勤労者支援・地域活動事業部会員

申込人数：7名

内 容：食堂見学、意見交換会



◆食堂見学

開催場所の敬和学園高等学校の食堂を見学、学校栄養士 五十嵐様から説明頂いた。

【提供形態概要】

喫食者数：600名（朝・夕80名　昼600名）

提供日：朝・昼・夕　1日3食　提供日320日程度(夏季・冬季休暇あり)

形 式：給食（食缶配膳）

シフト：当番制（朝～昼担当・昼～夕担当）

敬和学園高等学校には寮生が在籍しており、朝・夕の食事は寮生向けの食事提供である。昼給食喫食に割り当てられた時間は50分と短く、喫食できるスペースは約300席と喫食者より少ない。昼食は、学生が食堂に来る時間を調整、時間内に提供を2回転させ、提供と喫食が滞ることないよう調整を計っている。

当日は、昼食が終わった時間帯で喫食状況は確認できなかったものの、喫食スペースが確保されたとても広い食堂を見て、慌ただしい喫食時間帯を想像することができた。

◆意見交換会

それぞれ仕事場の課題や悩みなどを各自あげ、参加者間で有意義に意見交換を行った。人数が少ない分、グループに分かれることなく、各方面からの意見を確認することができた。

勤労者支援事業部

渡辺絵里子